

目 次

はじめに

□ 対応編		
不登校 ～ 初 期 ～	1
不登校 ～ 中 期 ～	3
不登校 ～ 回復期 ～	5
□ 理論編		
1 不登校理解	7
2 不登校児童生徒への支援	8
3 不登校の未然防止	13
□ 不登校対応事例	15
□ 不登校Q & A	18

不登校理解の基本

1. 不登校は誰にでも起こりうる。
2. 不登校は、本人の問題だけではなく、本人と周囲の環境との相互作用のなかで生じてくる一つの状態像である。したがって、本人の成長を促すことに専心するのではなく、環境調整を図ることも大切である。
3. 不登校支援においては、学校へ行けない状況をまずは受容し、少しずつ問題をときほぐしていくようなカウンセリング的対応が基本である。
4. 家庭への支援が不可欠である。
5. 学校に来させることが目的ではなく、本人が元気になり、社会的に自立できるようになることが目標である。
6. 本人がなまけているから不登校になるという捉え方は誤解である。